

市民ランニング界での貢献を称える 第18回ランナーズ賞受賞者決定 ～今年は高齢化社会に希望を与えるお二人～

市民ランニングの普及、発展に貢献した個人・団体・大会などを表彰するランナーズ賞(主催:ランナーズ賞運営委員会)の受賞者が決定しました。

1988年の第1回以来、過去17回で53の個人・団体が受賞されてきましたが、今回は、佐藤誠之さん、田中一さんのお二人となりました。

ランナーズ賞授賞式は12月1日(木)ウェスティンホテル東京で行われます。



ジョギング姿で医院に駆け付けることも。1日も休まず走り続け22年。自ら「走ること」を通しての健康増進を実証されてきた医師

佐藤誠之さん

(昭和9年1月1日生まれ・岩手県在住)

「地域医療に貢献するはずの医者が不健康ではいけない」と減量のつもりで42歳の時に走り始めた佐藤さん。

以前は若者を追い抜く事が快感だったそうですが、1998年、マラソン大会中に弟さんが倒れ、多臓器不全で亡くなられてからは「頑張るレース」をやめ、「ゆっくり、長く」をモットーに、毎日朝5時から約90分走り続けています。

年中無休走20年を達成した際は、息子さんから「継続は親父なり」の言葉をプレゼントされました。

走友会「花泉らんらん」所属。1983年、萩原隆先生らと「日医ジョギーズ連盟」(第8回ランナーズ賞受賞)を結成し、東北ブロックの会長に。誠信堂医院院長。

65歳で走り始め、今なお92歳で現役ランナー
走ることを楽しんで完走したい

田中一さん

(大正2年11月12日生まれ・神奈川県在住)

「スポーツとは無縁の仕事人間だった」田中さんが走り始めたのは定年退職をした65歳のとき。年をとっても自分の脚で歩けるように鍛えておこうと思ったのがきっかけ。72歳で初マラソン(河口湖マラソン)に挑戦。翌年にマークした4時間45分が自己ベスト。今年、6年振りに挑戦したハーフマラソン(小布施見)にマラソンを3時間40分31秒で完走。

1日でも長く「走る楽しみ」を感じていたいというのが昔からの変わらぬ田中さんの目標です。現在は1日おきに朝6時から1時間ほど走るのが主なトレーニング。5km~10kmのレースを中心に、年間約10大会に参加。横浜中央走友会所属。



◎ランナーズ賞HP <http://www.runnet.jp/award/top/>

歴代の受賞者がご覧いただけます

ランナーズ賞とは——

市民ランニング界に貢献する方に贈られる賞で、長年に渡り、市民ランナーの模範的生活を送り、健康であることの喜び、ランニングのすばらしさを多くの人々に伝え、また仲間を作り、さらに地域の社会体育を考えていく、そのような地道で有意義な活動をされている人、団体、その他、有形無形を問わずに表彰するものです。一般公募制とし、毎年、雑誌「ランナーズ」の誌上やインターネット「RUNNET」にて募集し、受賞者には正賞のレリーフと、副賞として賞金30万円が贈呈されます。

選考委員長 佐々木秀幸氏 (日本陸上競技連盟名誉副会長)
 選考委員 青木高氏 (健康・体力づくり事業財団主任研究員)
 有吉正博氏 (東京学芸大学教授) 野田晴彦氏 (スポーツドクター)
 増田明美氏 (スポーツジャーナリスト) 下条由紀子 (月刊ランナーズ編集長)
 名誉選考委員 小野三嗣氏 (東京学芸大学名誉教授)

選考にあたって

ランナーズ賞選考委員会委員長
佐々木秀幸氏

ランナーズ賞は回を重ねて18回となりました。年々この賞に対する評価が高まり、厚みを増して、スポーツ界の認知を得ていることはいまでもありません。

佐藤さんにつきましては、病院長としての職務のかたわら、地域における走友会会長、日医ジョギーズ連盟東北ブロック会長等をつとめ、ご自身でも1日平均12kmのランニングを22年間無休で継続していること等による、地域での健康増進、医療活動を含めた社会的な貢献を評価しての賞にふさわしいと判断されました。

田中さんにつきましては、65歳で走り始め、80歳までフルマラソンを完走という、超々、驚異的な実録を示し、健康でさえあればまだまだ走れるのだという実証により多くのランナーに希望を与えてくれたことによる賞にふさわしいと判断されました。

今回も地域での大会、走友会、個人への推薦が多かったことから、今後「ローカル賞」などの設置についても検討していくことなどを課題としました。



昨年のランナーズ賞受賞者表彰式

昨年の受賞は、(写真前列左2人目より)女子マラソンのパイオニア**松田千枝さん**、障害者施設「かしわい苑」勤務・市川市体育指導委員**藤岡経子さん**、奥様の伴走で47都道府県のレース制覇**和田彰さん・紀代子さんご夫婦**の3組でした。

授賞式について

12月1日(木)

15:30~ 受付

16:30~ 授賞式

《会場》ウェスティンホテル東京
(恵比寿ガーデンプレイス内)

ランナーズ賞および授賞式に関してのお問い合わせ

ランナーズ 企画開発部/奥村

TEL/ 03-3714-1652

受賞者の詳細は、雑誌ランナーズの2006年1月号で紹介します。

このリリースに関してのお問い合わせ

ランナーズ 広報 TEL:03-3714-4456